

令和7年4月25日

支出負担行為担当官  
防衛省大臣官房会計課  
会計管理官 平下 一三  
(公印省略)

## 公 告

下記により入札を実施するので、入札心得及び契約条項等を了承の上、参加されたい。

## 記

## 1. 入札に付する事項

調達番号	件名	内容	納入場所	納入期限
X-109	特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式外7件(単価契約)	仕様書のとおり	仕様書のとおり	令和8年3月31日

2. 入札方式 一般競争入札(電子調達システム(政府電子調達(GEPS))対象案件)

3. 入札日時 令和7年5月21日(水) 10:30

4. 入札場所 防衛省市ヶ谷庁舎E2棟3階入札室

5. 参加資格 (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。  
(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。  
(3) 令和07・08・09年度防衛省競争参加資格(全省庁統一資格)「物品の販売」のD等級以上に格付けされ、関東・甲信越地域の競争参加資格を有するもの。  
(4) 防衛省から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。  
(5) 前号により、現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。

6. 入札方法 落札の決定は、当該入札単価に発注予定数量を乗じた総価で行う。(契約は入札単価による単価契約とする。)  
なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税等に係る課税事業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

7. 入札保証金及び契約保証金 免除

8. 入札の無効 5の参加資格のない者のした入札または入札に関する条件に反した入札は無効とする。

9. 契約書作成の要否 要

10. 適用する契約条項 一般契約条項、談合等の不正行為に関する特約条項、暴力団排除に関する特約条項

## 11. その他

- (1) 細部入札要領については別途配布する「一般競争入札の案内について」(以下、入札案内)のとおり。  
(2) 入札案内受領の際、資格審査結果通知書(全省庁統一資格)の写しを提示すること。  
(3) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛省が認めた場合には、この限りではない。  
(4) 本案件は、府省共通の「電子調達システム」(<https://www.p-portal.go.jp>)を利用した応札及び入札手続により実施するものとする。ただし、電子調達システムによりがたい者は、「紙」による入札書等の提出も可とするが、郵便入札については、令和7年5月19日(月)までに、下記担当者必着分を有効とする。  
(5) 落札者が、10に掲げる契約条項のほか、中小企業信用保険法第2条第1項に規定する中小企業者である場合は、「債権譲渡制限特約の部分的解除のための特約条項」を別途適用する。  
(6) 入札案内の交付場所、契約条項を示す場所及び問合せ先  
〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1 (庁舎A棟10階) ※顔写真付の身分証明書を持参すること。  
受付時間 9:30~18:15 (12:00~13:00までの間を除く)

また、入札案内のメール配布を希望する者は、以下のとおりメールを送信すること。

メールアドレス：naikyoku\_chotatsu\_mailmagazine@ext.mod.go.jp

メール件名：「件名：〇〇〇」 入札案内送信依頼

添付ファイル：資格審査結果通知書（全省庁統一資格）の写し

防衛省大臣官房会計課契約係 中島 電話 03-3268-3111 内線 20824

# 仕 様 書

物品番号		作成年月日	令和 7 年 4 月 1 日	作成部 課 名	服務管理官付
件 名	特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式外 7 件（単価契約）				
1 総 則	この仕様書は、内部部局における特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式外 7 件の調達について規定する。				
2 品名、規格、予定数量	別紙第 1 のとおり				
3 要望事項	上記の発注者を官側、受注者を契約相手方として、次に定めるところにより実施するものである。 作業要領 ア 官側は、必要な都度発注書（別紙第 2）により、必要な種類の楯を契約相手方に対して発注する。 イ 契約相手方は、発注された楯について、対応する実施要領（別紙第 3～別紙第 5）に基づき製作し、原則として発注から 15 日以内に納入する。				
4 履行期間	契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日まで				
5 納入先	東京都新宿区市谷本村町 5-1 防衛省人事教育局服務管理官付（庁舎 A 棟 1 2 階）				
6 検査	検査は、この仕様書に基づき支出負担行為担当官補助者が行う。				
7 配送車両	(1) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（平成 12 年東京都条例 215 号）に規定する、ディーゼル車規制に適合する自動車等を使用し、又は使用させること。 (2) 使用させる自動車の自動車検査証（車検証）の提示を求めた場合、速やかに提示すること。				
8 その他	(1) 契約相手方は納入に際し、官側の指定する者による品質及び数量等の検査を受けるものとする。 (2) 契約相手方は、当該役務において知り得た情報を、むやみに外部に漏らしたり、他の目的に使用したりしてはならない。 (3) 本調達物品等が「環境物品等の推進に関する基本方針（令和 7 年 1 月 28 日変更閣議決定）」の基準を満たすものであること。 ただし、基本方針の改定があった場合には、これに従うものとする。 (4) 本仕様書に疑義が生じた場合には、契約相手方は官側と協議し、その指示に従うものとする。				

## 別紙第 1

品名	規格	予定数量	単位
特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式	別紙第 3 のとおり	1 0	式
第 1 級賞詞表彰記念用楯及び附属品一式	別紙第 4 のとおり	5	式
第 1 級賞状表彰記念用楯及び附属品一式	別紙第 4 のとおり	3 0	式
防衛大臣感謝状（防衛協力功労） 表彰記念用楯及び附属品一式	別紙第 5 のとおり	9 0	式
特別賞状表彰記念用楯用プレート	別紙第 3 のとおり	1 0	個
第 1 級賞詞表彰記念用楯用プレート	別紙第 4 のとおり	5	個
第 1 級賞状表彰記念用楯用プレート	別紙第 4 のとおり	3 0	個
防衛大臣感謝状（防衛協力功労） 表彰記念用楯用プレート	別紙第 5 のとおり	9 0	個

令和 年 月 日

## 発 注 書

殿

支出負担行為担当官  
防衛省大臣官房会計課  
会計管理官

下記のとおり発注する。

## 記

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	納 入 期 日	備 考
		式			年 月 日	
		個			年 月 日	
消費税						
合計						

上記のとおり発注されたい。

支出負担行為担当官  
防衛省大臣官房会計課  
会計管理官 殿

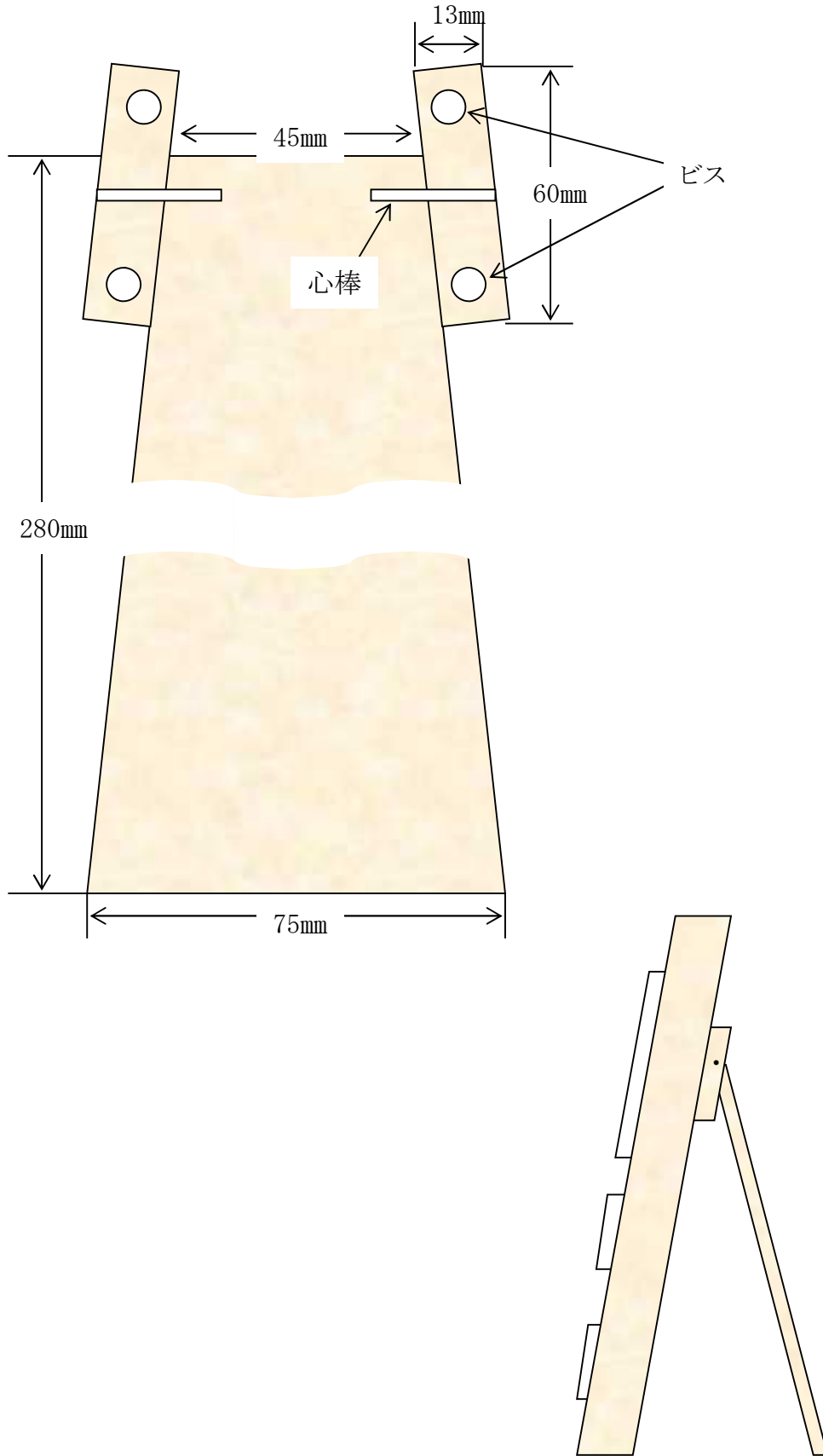
人事教育局服務管理官

## 実施要領

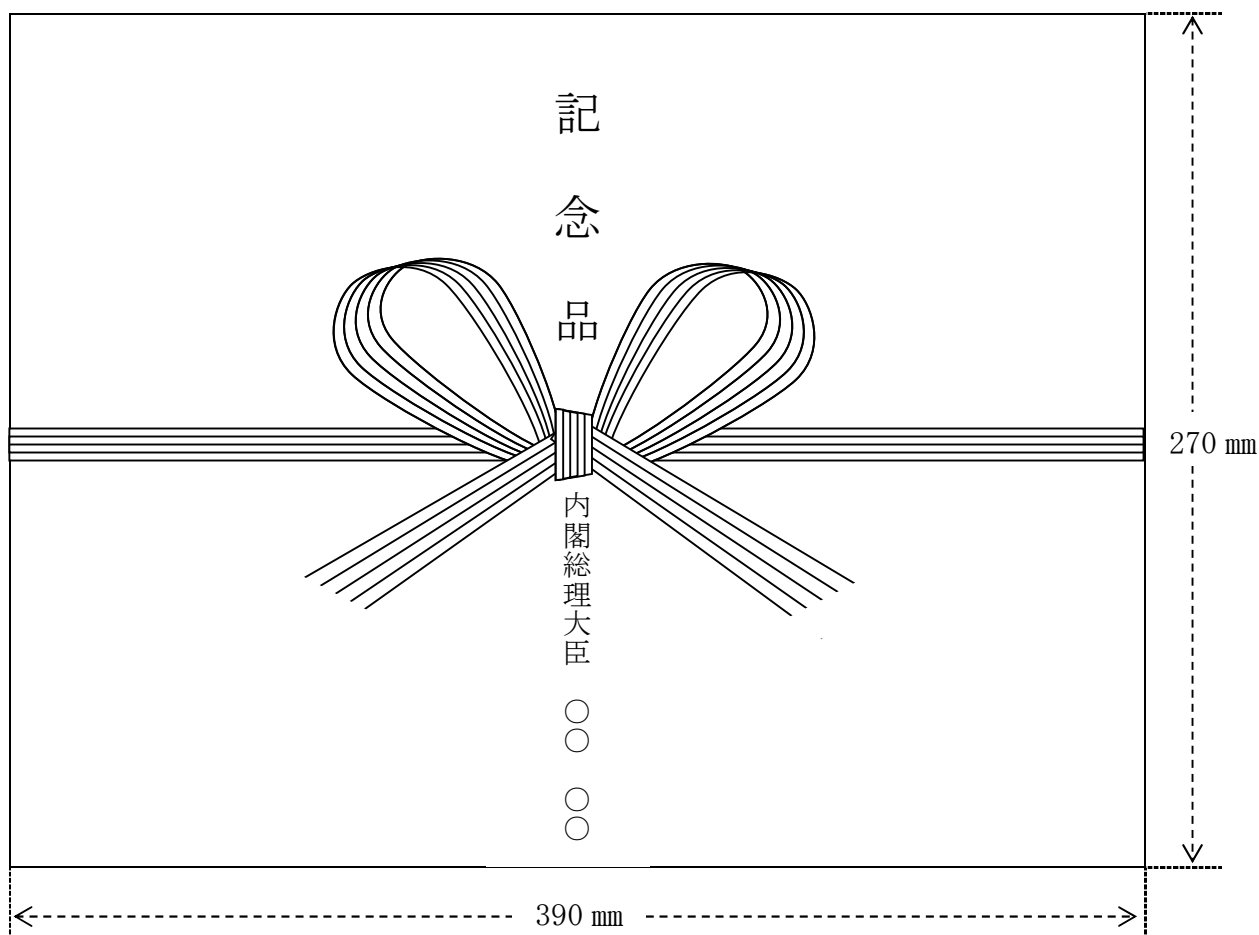
物品番号	品名	年月日	作成課
	特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式、 特別賞状表彰記念用楯用プレート	令和7年4月1日	服務管理官付
<p>1 総則 この実施要領は、特別賞状表彰記念用楯及び附属品一式について規定する。</p> <p>2 要求事項</p> <p>(1) 形状 楯の表側は、別紙第3-1のとおりとし、裏側に別紙第3-2のとおり裏板を附属し、楯の支えとする。</p> <p>(2) 楯の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 420 mm×320 mm、厚さ 23 mm、10 mm銀杏面取り</p> <p>イ 材質及び仕上げは、次のとおりとする。</p> <p>板 MDF材 茶ラッカーニス仕上げ 内閣総理大臣旗 レリーフ、黄銅材、鑄造 銀古美術仕上げ、将星は金メッキ 中丸地面 紫、ラッカー焼付 直径 130 mm、厚さ 13 mm</p> <p>リボン 銅材、鑄造、純金メッキ仕上げ、24枚 本プレート 黄銅材、130 mm×65 mm、厚さ 1.2 mm面取り 純金メッキ黒ラッカー仕上げ 文字は、機械彫刻とする。 被授与部隊、日付及び大臣名は官側より発注時に指示する。</p> <p>(3) 楯の裏側の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 長さ 280 mm、上部 45 mm 底部 75 mm、厚さ 12 mm</p> <p>イ 使用材 ニヤトウ材 茶ラッカーニス塗り</p> <p>ウ 上部両側に 60 mm×18 mm、厚さ 13 mmの駒を作り、中心部に心棒を入れ、これを中心に開閉する。なお、駒は表彰板に左右2個ずつビスにて固定する。</p> <p>(4) 収納ケース</p> <p>内寸 470 mm×370 mm×78 mm 5.5 mm厚合板使用 天板は 2.7 mm厚合板使用 上下片開き 裏側幡番金具使用 前面部分に飾り金具を取り付ける。 前面ケースの表面はビニールレザー（リザード）張り、裏面（底）は白ボール紙張りとする。</p> <p>(5) 寸法の許容差は、±2%以内とする。</p> <p>(6) のし紙は、別紙第3-3に示すとおり墨字で文字（教科書体）を入れるものとする。</p> <p>(7) 細部については、官側が保有する見本を基準とする。</p> <p>3 構成及び包装要領等 楯、収納ケース、のし紙で一式とし、楯を収納ケースへ収納し、一般商慣習による包装を行った後、のし紙を添付するものとする。</p>			



<p>(被授与部隊名)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>内閣総理大臣 ○○ ○○</p>	<p>↑</p> <p>65 mm</p> <p>↓</p>
<p>← 130 mm →</p>	



の し 紙



※のし紙は慶事用（紅白5本に花結び）、字体はAR教科書体Mとする。

## 実施要領

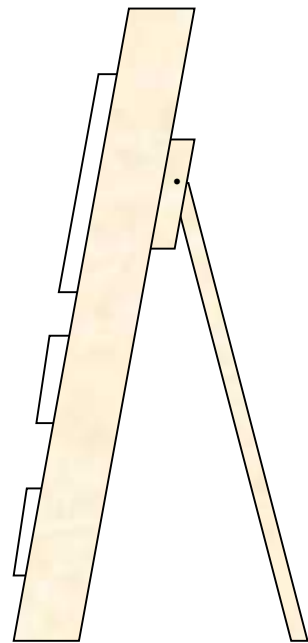
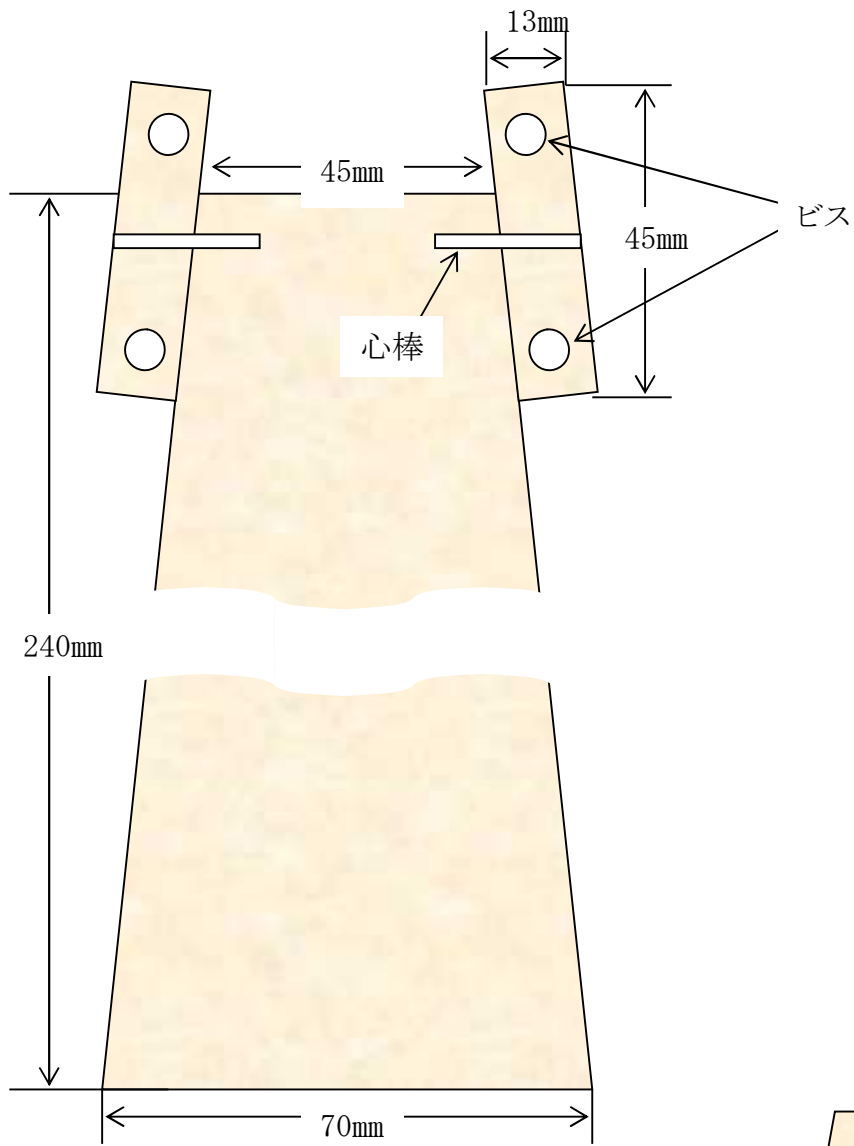
物品番号	品名	年月日	作成課
	第1級賞詞表彰記念用楯及び附属品一式、 第1級賞詞表彰記念用楯用プレート、 第1級賞状表彰記念用楯及び附属品一式、 第1級賞状表彰記念用楯用プレート	令和7年4月1日	服務管理官付
<p>1 総則</p> <p>この実施要領は、第1級賞詞表彰記念用楯及び附属品一式、第1級賞状表彰記念用楯及び附属品一式について規定する。</p> <p>2 要求事項</p> <p>(1) 形状</p> <p>楯の表側は、賞詞については、別紙第4-1のとおりとし、賞状については、別紙第4-2のとおりとする。双方とも裏側に別紙第4-3のとおり裏板を附属し、楯の支えとする。</p> <p>(2) 楯の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 380 mm×290 mm、厚さ22 mm、10 mm銀杏面取り</p> <p>イ 材質及び仕上げは、次のとおりとする。</p> <p>板 MDF材 茶ラッカーニス仕上げ</p> <p>防衛大臣旗 レリーフ、黄銅材、鋳造 銀古美術仕上げ、将星は金メッキ 中丸地面エビ茶、ラッカー焼付</p> <p>リボン 銅材、鋳造、純金メッキ仕上げ、16枚</p> <p>本プレート 黄銅材、120 mm×55 mm、厚さ1.2 mm面取り 銀古美術仕上げ、文字は、機械彫刻とする。 被授与者又は被授与部隊、日付及び大臣名は官側より発注時に指示する。</p> <p>(3) 楯の裏側の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 長さ240 mm、上部45 mm 底部70 mm、厚さ12 mm</p> <p>イ 使用材 ニヤトウ材 茶ラッカーニス塗り</p> <p>ウ 上部両側に45 mm×15 mm、厚さ13 mmの駒を作り、中心部に心棒を入れ、これを中心に開閉する。なお、駒は表彰板に左右2個ずつビスにて固定する。</p> <p>(4) 収納ケース</p> <p>内寸 400 mm×310 mm×60 mm</p> <p>5.5 mm厚合板使用 天板は2.7 mm厚合板使用</p> <p>上下片開き 裏側幡番金具使用</p> <p>前面部分に飾り金具を取り付ける。</p> <p>前面ケースの表面はビニールレザー（リザード）張り、裏面（底）は白ボール紙張りとする。</p> <p>(5) 寸法の許容差は、±2%以内とする。</p> <p>(6) のし紙は、別紙第4-4に示すとおり墨字で文字（教科書体）を入れるものとする。</p> <p>(7) 細部については、官側が保有する見本を基準とする。</p> <p>3 構成及び包装要領等</p> <p>楯、収納ケース、のし紙で一式とし、楯を収納ケースへ収納し、一般商慣習による包装を行った後、のし紙を添付するものとする。</p>			



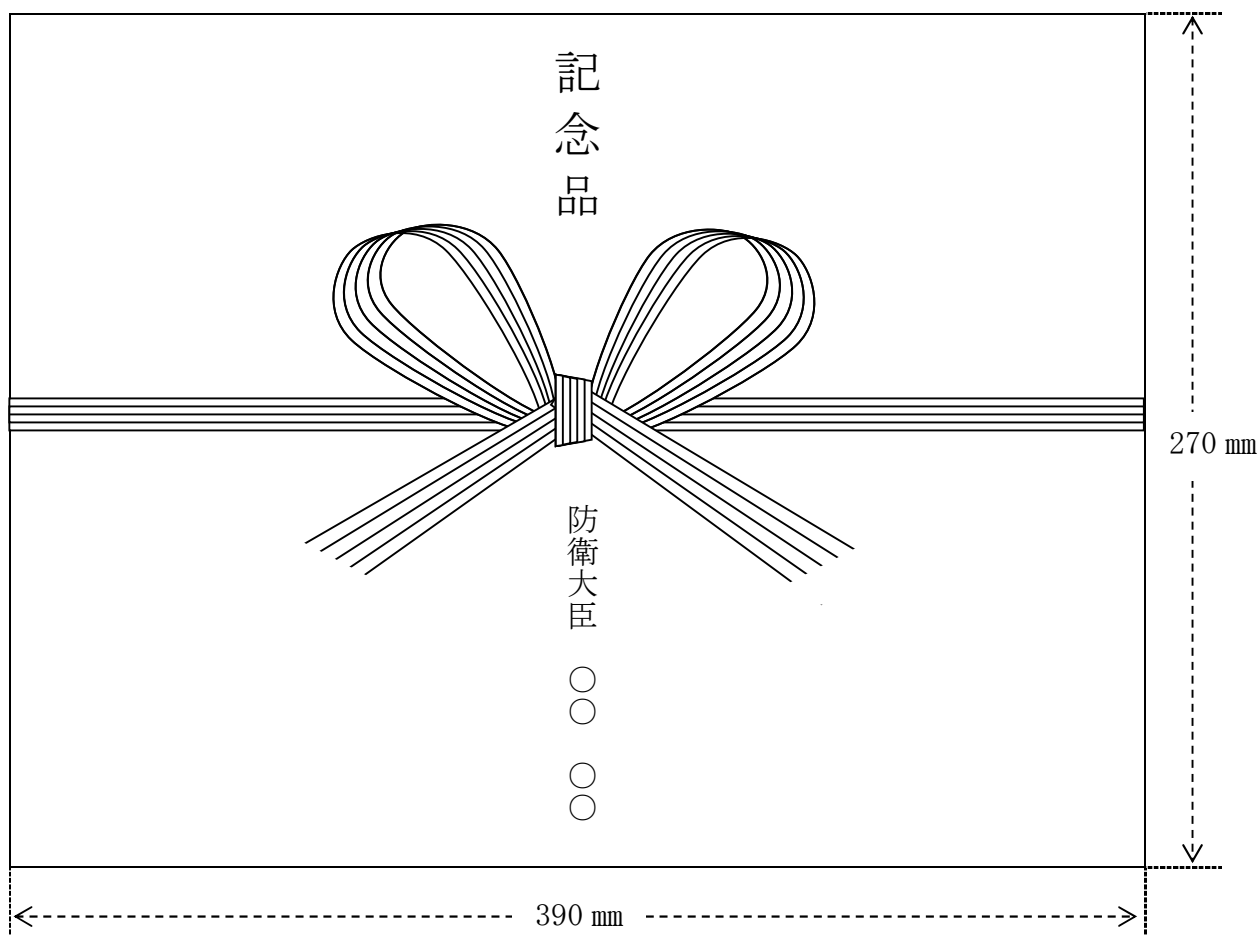
<p>(個人名)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>防衛大臣 ○○ ○○</p>	<p>↑</p> <p>55 mm</p> <p>↓</p>
<p>← 120 mm →</p>	



<p>(被授与部隊名)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>防衛大臣 ○○ ○○</p>	<p>↑</p> <p>55 mm</p> <p>↓</p>
<p>← 120 mm →</p>	



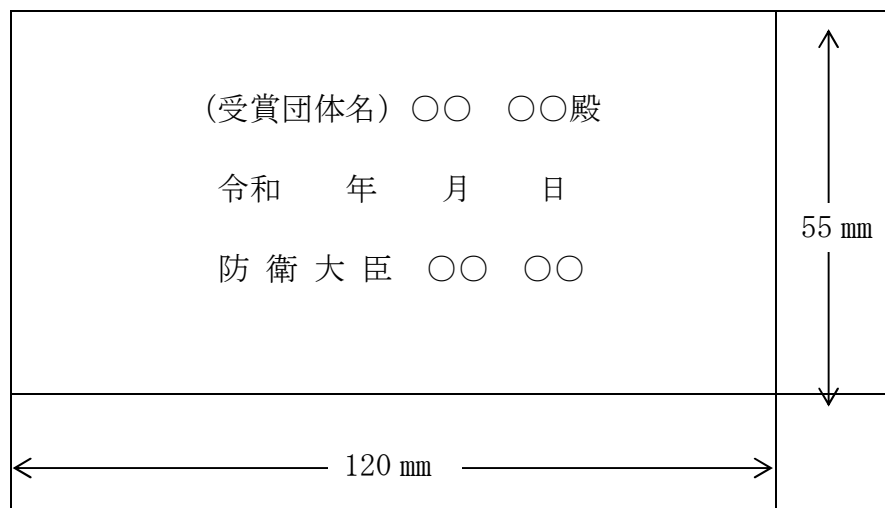
の し 紙

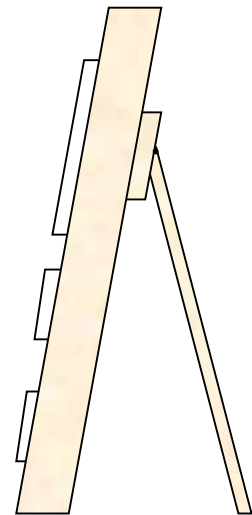
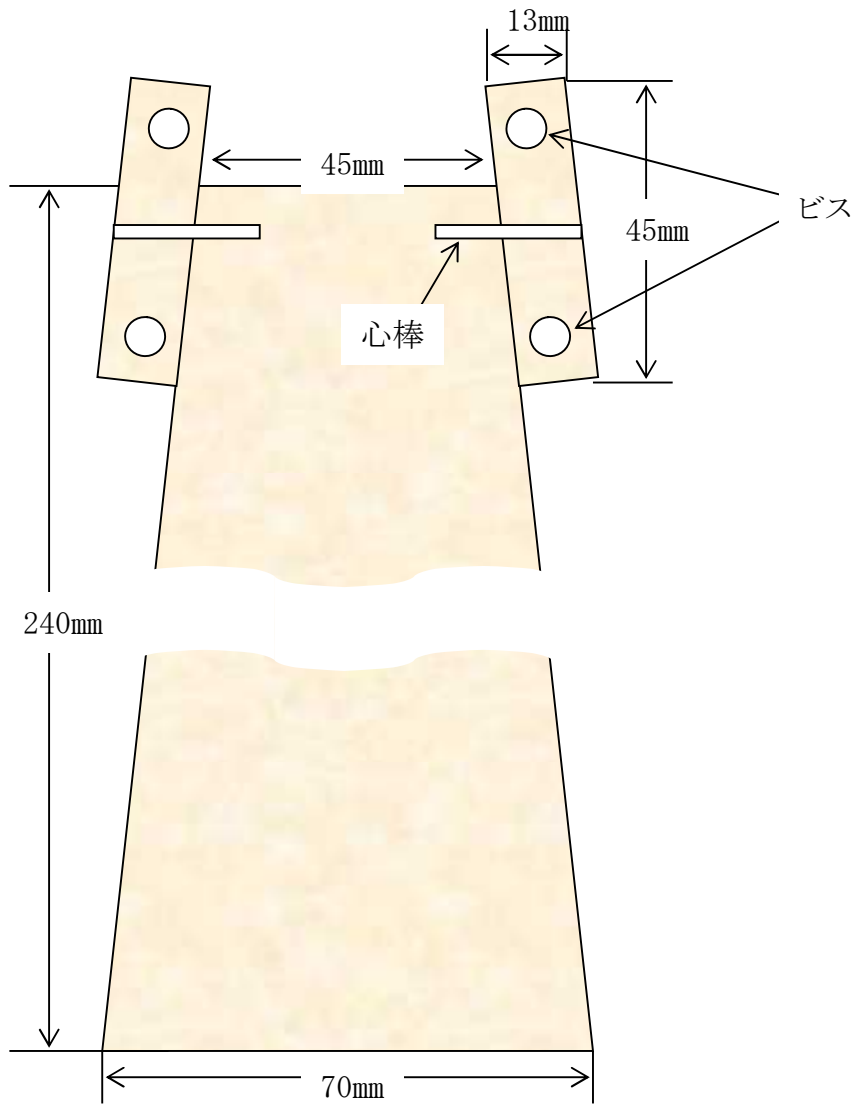


※のし紙は慶事用（紅白5本に花結び）、字体はAR教科書体Mとする。

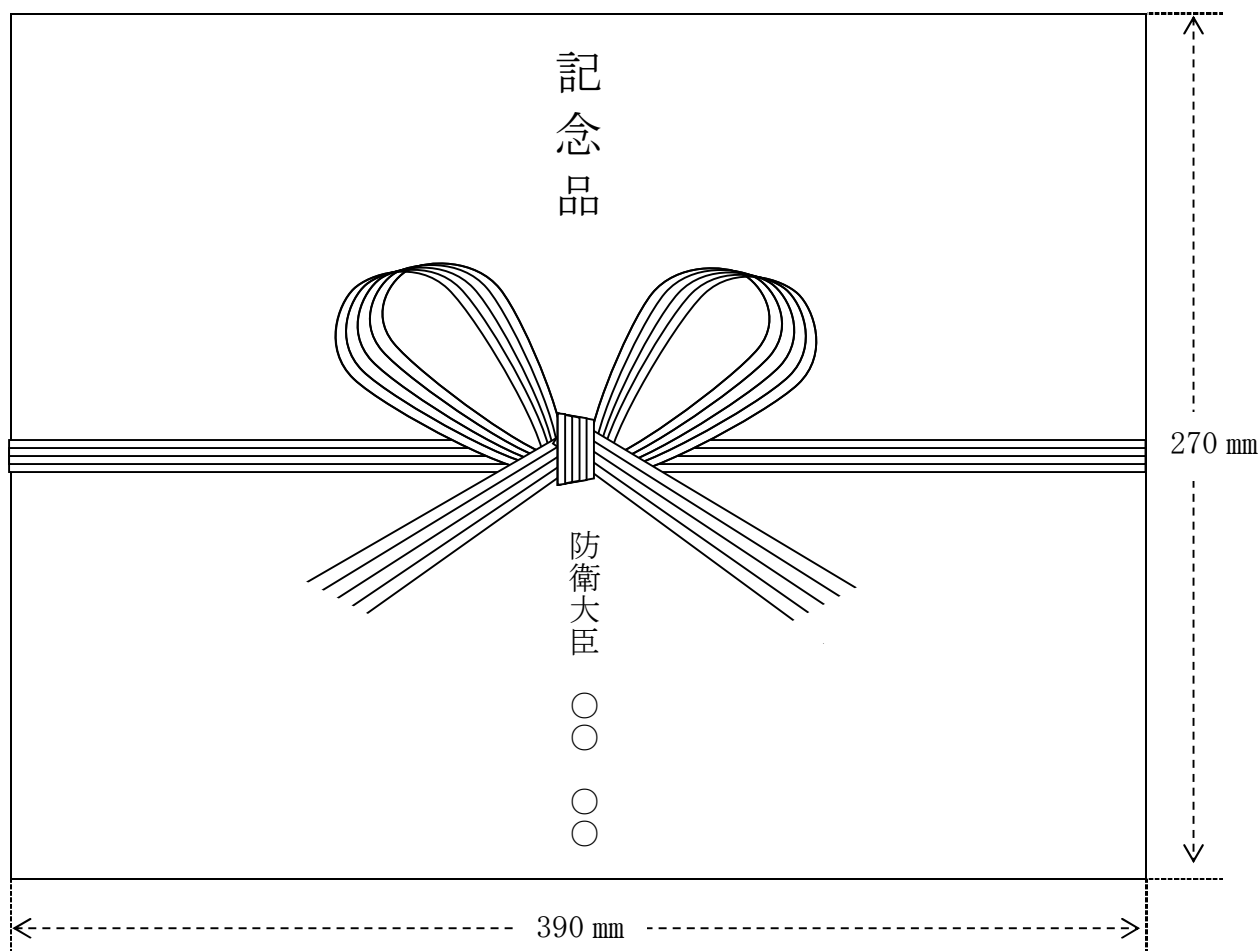
## 実施要領

物品番号	品名	年月日	作成課
	防衛大臣感謝状（防衛協力功労）表彰記念用楯及び附属品一式、防衛大臣感謝状（防衛協力功労）表彰記念用楯用プレート	令和7年4月1日	服務管理官付
<p>1 総則</p> <p>この実施要領は、防衛大臣感謝状（防衛協力功労）表彰記念用楯及び附属品一式について規定する。</p> <p>2 要求事項</p> <p>(1) 形状</p> <p>楯の表側は、別紙第5-1のとおりとし、裏側に別紙第5-2のとおり裏板を附属し、楯の支えとする。</p> <p>(2) 楯の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 380 mm×290 mm、厚さ 22 mm、10 mm銀杏面取り</p> <p>イ 材質及び仕上げは、次のとおりとする。</p> <p>板 MDF材 茶ラッカーニス仕上げ</p> <p>防衛大臣旗 レリーフ、黄銅材、鋳造</p> <p>銀古美術仕上げ、中丸地面エビ茶</p> <p>リボン アンチモニー材、鋳造、銀古美術仕上げ</p> <p>プレート 黄銅材、120 mm×55 mm、厚さ 0.7 mm</p> <p>銀古美術仕上げ、文字は、機械彫刻とする。</p> <p>被授与者、日付及び大臣名は官側より発注時に指示する。</p> <p>(3) 楯の裏側の寸法、材質、仕上げ</p> <p>ア 寸法 長さ 240 mm、上部 45 mm</p> <p>底部 70 mm、厚さ 12 mm</p> <p>イ 使用材 ニヤトウ材 茶ラッカーニス塗り</p> <p>ウ 上部両側に 45 mm×15 mm、厚さ 13 mmの駒を作り、中心部に心棒を入れ、これを中心に開閉する。なお、駒は表彰板に左右2個ずつビスにて固定する。</p> <p>(4) 収納ケース</p> <p>内寸 400 mm×310 mm×60 mm</p> <p>5.5 mm厚合板使用 天板は 2.7 mm厚合板使用</p> <p>前面部分に飾り金具を取り付ける。</p> <p>前面ケースの表面はビニールレザー（リザード）張り、裏面（底）は白ボール紙張りとする。</p> <p>(5) 寸法の許容差は、±2%以内とする。</p> <p>(6) のし紙は、別紙第5-3に示すとおり墨字で文字（教科書体）を入れるものとする。</p> <p>(7) 細部については、官側が保有する見本を基準とする。</p> <p>3 構成及び包装要領等</p> <p>楯、収納ケース、のし紙で一式とし、楯を収納ケースへ収納し、一般商慣習による包装を行った後、のし紙を添付するものとする。</p>			





の し 紙



※のし紙は慶事用（紅白5本に花結び）、字体はAR教科書体Mとする。